

ぼしゆうちゆう
募集中!

こ い け ん
子どもからの意見

まちだしこ あん
町田市子どもマスタープラン25-34(案)

こ む がいようばん
【子ども向け概要版】



ねん がつ
2024年12月

まちだし
町田市



まちだし こ えがお く
町田市では、子どもたちが笑顔で暮らしていけるように、
どんなまちを目指すのか、そのために何をするのかをまとめた計画

まちだし こ あん
「町田市子どもマスタープラン25-34」の案をつくりました。

けいかく あん いけん ぼしゅう
そこで、みなさんから計画の案について意見を募集します。



せんせい
カワセミ先生

けいかく しゅやく こ
計画の主役は子どもたち！

あん よ いけん き
案を読んでみて、みんなの意見を聴かせてね！

おとな いけん ぼしゅう
大人からも意見を募集しているよ。

けいかく むずか
計画って、難しそう・・・
よ
読んでも、わかるかなあ？



しりょう こ
この資料は、子どもにもわかりやすいように

つくったものだよ。一緒に見よう！

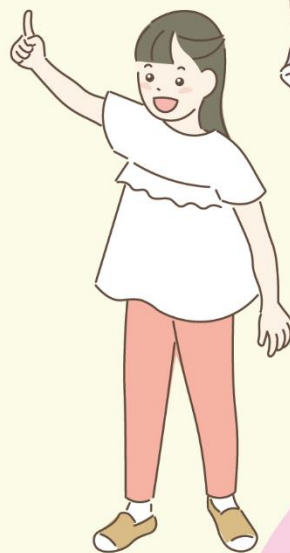
つぎ けいかく せつめい
次のページから計画の説明がはじまるよ！



こ ども 向 け 概 要 版
む がい よう ばん

あ
ん
案

ま ち だ し こ
町 田 市 子 ども マ ス タ ー プ ラ ン
2 5 - 3 4



2024年12月

ま ち だ し
町 田 市



こ けいかく 子どものための計画をつくりました！



「まちだしこ
町田市子どもマスタープラン25-34」って
なんだろう？



子どもたちのために考えられた、まちだし けいかく
町田市の計画だよ。
「どんな“まち”だったら、子どもが笑顔で暮らしていけるか」
をみんなの声を聴いて考えて、「より良い“まち”になるために
何をするか」をまとめているよ。

わたしたちこ けいかく
子どものための計画なんだね！



ところで、きみはだあれ？



「カワセミ先生」って呼んでね。
いつもは「まちだしこ
町田市子どもにやさしいまち条例（まちだコドマチ条例）」
の説明をしているんだけど、この計画が条例と同じで、
「こ 子どもにやさしいまち」をめざ
目指していると聞いて、飛んできたんだ！
今回は2025年4月から始まる、
「まちだしこ
町田市子どもマスタープラン25-34」の説明をするよ。

カワセミ先生！よろしくお願ひします！
じゃあさっそくだけど、「まちだし
町田市がどんな“まち”をめざ
目指しているのか」かんが
知っているのか」し
知りたいな！



つぎ
次のページから、
いっしょにみ
一緒に見てみよう！



まちだし めざ 町田市が目指していること

こ じっげん 「子どもにやさしいまち」の実現

「子どもにやさしいまち」ってどんなまち？

こ 子どもが「やりたい！」を見つけ、み ちょうせん 挑戦できるまち

えがお あんしん みんなが笑顔で安心して、こ いっしょ す 子どもと一緒に過ごせるまち



この計画の主演は、こ 子どもたちです！



しゅやく 主演であるこ 子どもたちが、

ふだん せいかつ たの す ともだち まわ おとな こうりゅう いろいろ たいけん
普段の生活を楽しく過ごし、友達や周りの大人との交流、色々な体験など
とお なに 通して、何か「やりたいこと」を見つめることができるまち

「やってみよう」と思った時に、それを応援できるまち

そんな、こ 子どもがしょうらい たい きぼう も 持ちてるまちをまちだし めざ 町田市は目指しています。

そして、しゅやく かがや 主役が輝くためには、しゅやく ささ おとな そんざい たいせつ
主役を支える大人の存在も大切です。

こ 子どもがえがお 大人もえがお ひつよう
子どもが笑顔にいるには、大人も笑顔でいられることが必要です。

まわ おとな きげん わる
周りの大人の機嫌が悪そうだったり、

いそが はなし きき 忙しい話を聞いてくれなかったりしたら、たよ 頼りたくてもたよ 頼れません。

まちだし めざ 町田市が目指す「子どもにやさしいまち」は

おとな ふく みんながえがお あんしん く 大人も含めてみんなが笑顔で、安心して暮らせるまちでもあると考えています。





ほうしん 方針

こ じぶん せいちょう
子どもが自分らしく成長し、
ひとり みりよく かがや
一人ひとりの魅力を輝かせている



子どもたちには、それぞれいいところがあります。色々な経験をすることで、自分の好きなことや、やりたいことを見つけ、その子どもだけのいいところが育ちます。

もくひょう
目標1 子どもが、人との関わりや様々な経験を通して
せいちょう
成長している

子どもたちが楽しみながら、自分らしく成長できるように、
いろいろな体験の場があるまちを目指します。



たと
例えば

スポーツする機会だったり、工作をするイベントを企画したりするよ！

もくひょう
目標2 自分らしさが尊重され、すべての子どもや若者が
かつやく
活躍している

活躍とは、社会の中で自分らしく活動することです。
子どもや若者が、自分に合った形で活躍ができるまちを目指します。



たと
例えば

意見を言う場をつくったり、普段あまり外に出ることがない
子どもの外出のきっかけをつくったりするよ！

もくひょう
目標3 「子どもの権利」が大人にも子どもにも認知され、
ていちゃく まも
定着し、守られている

「子どもの権利」は、すべての子どもが生まれた時から持っている大切なものです。大人も子どもも、みんなが「子どもの権利」のことを知っていて、守っているまちを目指します。



たと
例えば

「子どもの権利」を知ってもらうためにイベントをやるよ！



ほうしん
方針
2

こ ちがてい なか えがお つつ
子どもが家庭の中で笑顔に包まれ、
ゆた そだ
豊かに育っている



おとな きも
大人の気持ちにゆとりがあると、かてい えがお 家庭に笑顔があふれていて、子どもは こころ からだ 心も身体も健康的に育っていきます。

もくひょう
目標1 あんしん しゅっさん むか こそだ
安心して出産を迎え、子育てできる

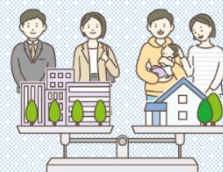
あんしん こ う そだ
安心して子どもを産み、育てることができるまちを目指します。



たとえ ば
おなかに あか 赤ちゃんがいる人が ひと しんばい 心配なことを そうだん 相談できる きかい 機会をつくったり、こそだ 子育てに関することをまとめたホームページで し お知らせしたりするよ！

もくひょう
目標2 しごと ほごしゃ こそだ よろこ かん
仕事をしている保護者が、子育てに喜びを感じることができる

こそだ しごと りょうほうだいじ
子育てと仕事を、両方大事にできるまちを目指します。



たとえ ば
ほいくえん 保育園のような、こ 子どもを あず 預けることができる しせつ 施設を建てたり、こそだ 子育てのことを まな 学ぶ きょうしつ 教室を開いたりするよ！

もくひょう
目標3 あ しえん う
ニーズに合った支援を受けることができる

それぞれの かてい 家庭の こま 困りごとに対して、たい 丁寧な ていねい サポートが う 受けられる めざ まちを目指します。



たとえ ば
しごと 仕事が見つからなくて こま 困っている人の ひと 仕事探しを手伝ったり、てつだ サポートが ひつよう 必要な こ 子どもがいる ほごしゃ 保護者の そうだん 相談に乗ったりするよ！



ほうしん
方針
3

こ ちいき みぢか かん
子どもが地域を身近に感じ、
ちいき あいちやく も
地域に愛着を持っている



ちいき こ かてい せいかつ ばしょ いろいろ ひと みせ たが
地域は子どもや家庭が生活する場所のことで、色々な人やお店などがお互いに
きょうりょく あ な た ちいき ひと いっしょ す ちいき
協力し合って成り立っています。地域の人たちと一緒に過ごすことで、その地域で
おもて ぶ
の思い出が増えていきます。

もくひょう こ みまも おとな ぶ こ たいせつ
目標1 子どもを見守る大人が増え、子どもが大切にされている

ちいき ひと ちいき たいせつ
地域の人たちみんなで、子どもを大切にしているまちを
めざ
目指します。

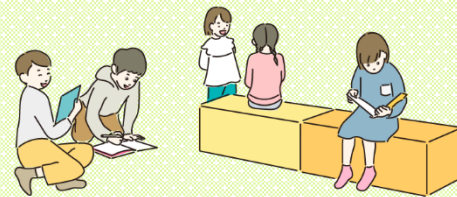


たと
例えば

ちいき ひら たいせつ
地域のスポーツクラブと一緒に子ども向けのスポーツ教室を
ひら ちいき たいせつ
開いたり、ボランティアさんと子ども向けのイベントを開いたり
するよ！

もくひょう こ す かんきょう ととの
目標2 子どもがのびやかに過ごせる環境が整っている

じぶん いばしょ み
自分の居場所を見つけることができ、
あんぜん あんしん す ちいき
安全・安心に過ごせるまちを目指します。



たと
例えば

こ ちいき つか
子どもセンターや子どもクラブを使えるようにしたり、
こうつうあんぜん まな きょうしつ ひら
交通安全のことを学ぶ教室を開いたりするよ！



みんなで 計画を進めていきます！

いろいろなことに取り組むんだね！
でも、計画をつくった後はどうするの？



よく
きつ
気付いたね！

計画をつくったら、そのとおりに進めていくことが大事だよな。
たとえば、イベントなどを企画する場合は、
「1年で10回イベントをやるう！」などの数字の目標を
立てて、それをクリアできるように頑張っていくよ。

計画は、つくって終わりではありません。

なりたいまちの姿に向かって、「だれが」「いつまでに」「何をするか」

などを決めて、計画をしっかりと進めていくことが大切です。

そして、計画に書いてあることができたかを毎年チェックして、

次の目標につなげていきます。

市役所だけでなく、地域の人たちからも意見を聴いて、一緒にチェックします。



【イメージ】

④もっと良くする

● できなかった場合は、
どうすればできるように
なるか考える

③できているか
チェックする

スタート！

①計画をつくる

②やってみる

- どんなまちにしたい？
 - そのために何を
する？
- などを決める

ちゃんと計画のとおりに取り組めているか、
みんなでチェックしながら進めていく仕組みが大切なんだね！





まちだし めざ こ
町田市が目指す「子どもにやさしいまち」と
「そのためにどんなことをするか」イメージできたかな？

けいかく むずか
「計画」って難しいイメージだったけど、なんとなくわかったよ！

たし かぞく えがお うれ きも
確かに家族が笑顔だと嬉しい気持ちになるから、

こ えがお
「子どもたちも、みんなも笑顔でいられるまち」って

い おも
良いなって思ったよ。

じぶん なに
自分にも何かできるかな？



この計画は、10年後のまちの姿を描いた計画なんだ！

いま けいかく み ねんご おとな
今、この計画を見ているみんなは、10年後、大人になって、

こ ささえる たちば
子どもを支える立場になっているかもしれないね。

そんなとき子どもだった頃を思い出して、子どものために何ができるか
かんが 考えて、みんなで一緒に「子どもにやさしいまち」に向けて行動すると、
すこ 少しずつ「子どもにやさしいまち」の実現に
つながつていくんじゃないかな。



まちだし こ
町田市子どもマスタープラン25-34
【子ども向け概要版】

はっこう 発行 2025年●月 町田市

といあわ 問合せ 町田市 子ども生活部 子ども総務課

TEL: 042-724-2876 / FAX: 050-3101-8377

この冊子は●●●部作成し、1部あたりの単価は●●円です。(職員人件費を含みます)。

二次元
バーコード

くわしくはこちら
(町田市ホームページ)



せんせい
カワセミ先生

けいかく
計画はここまで！

よ
読んでみて、どう思ったかな？

みんなが思ったことや気付いたことを
き
聴かせてね。

こ
どもでもいけん だ
意見を出せるの？

どうやってつた
伝えればいいのか？



こ
どもも、おとな
みんながいけん だ
意見を出せるよ。

つぎ
次のページの「いけん だ かた
意見の出し方」をよ
読んで、

いけん おく
意見を送ってね！

もっとくわしくしりょう み
資料を見たいときは・・・

- まちだし
町田市ホームページで、くわしいしりょう み
資料を見ることができます。

トップページ>市へのご意見>広聴に関する取り組み

>パブリックコメント>現在実施されているパブリックコメント

- こ
どもセンター、子どもクラブ、図書館や、

しやくしょ まどぐち
市役所の窓口などでもしりょう み
資料を見ることができます。



まちだし
町田市ホームページ

いけん だ かつ 意見の出し方



いつまでに、意見を送るの？



2025年1月15日(水)までに
窓口か市役所に届くように出してね！



意見は、どうやって出すの？



下にいくつか方法がのっているよ。
出しやすい方法で出してね！



かみ か だ ばあい 紙に書いて出す場合

★「ご意見記入用紙」は、子どもセンター、子どもクラブ、図書館や市役所の窓口
などにあります。町田市ホームページからもダウンロードできます。

①郵便の場合は、「ご意見記入用紙」を、★に書いてある窓口でもらえる封筒に
入れて、郵便ポストに入れてください。または、自分で用意した封筒に入れて
子ども総務課へ郵送してください。

②直接もっていく場合は、★に書いてある窓口の人に渡してください。

③FAXの場合は、050-3101-8377 へ送ってください。

インターネットで出す場合

①メールの場合は、mcity7230@city.machida.tokyo.jp へ送ってください。

②LINEの場合は、町田市ホームページからアクセスしてください。

③メールフォームの場合は、町田市ホームページから
アクセスしてください。



わからないことがあったら、市役所に聞いてね！



町田市ホームページ

町田市役所 子ども生活部 子ども総務課

〒194-8520 町田市森野2-2-22

電話：042-724-2876 / FAX：050-3101-8377